

「躍動する福井」 をつくる予算が成立

2月定例会議において、令和8年度当初予算(5,012億円)・令和7年度2月補正予算が成立しました。
「躍動する福井」の実現に向けて県政を着実に進めるため、予算を編成しました。
若者からベテランまで、世代をつなぎ、未来をつくる責任を果たす県政を実現します。



石田 高人 知事

にぎわいを生む福井

まちづくり、観光地づくり

- 地域経済の好循環や賑わいを創出する拠点として、経済界が中心となり進める「福井アリーナ(仮称)」の整備を支援
- 県民のスポーツ応援文化を醸成するため、FUKUJIRAYSの試合を無料で観戦できる「県民応援デー」の開催を支援
- 嶺南地域のリゾートエリアの形成を目指す「若狭湾プレミアムリゾート構想」を推進
 - ・リゾートホテル等の誘致候補地への応募促進
 - ・優先交渉権者との実施協定締結に向けた体制整備
- 若狭湾サイクリングルート(わかさぎ)のナショナルサイクリング指定を見据えた、走行環境の整備やイベント、キャンペーンを実施
- 県立大学地域政策学部「福井まちなかキャンパス」をAOSSA内に整備(令和9年度供用開始)
- コンセプトルームや温泉・湯治施設などの宿泊施設の魅力向上を図る整備を支援
- 酒蔵等の歴史や景観を活かした景観まちづくりを支援



福井アリーナ(仮称)(イメージ)



リゾートエリア候補地の例(おおい町)



若狭湾サイクリングルート



県立大学 福井まちなかキャンパス(イメージ)

誘客・交流促進

- 北陸新幹線の早期全線開業に向け、小浜京都ルートメリットを県民および関西沿線住民に対して発信
- 県内宿泊者に対し、飲食店などで利用可能な「ふくいはびコイン」を、1人泊につき最大5,000円分進呈する宿泊キャンペーンを実施
- 高速道路で県内を周遊するドライブプランの利用者に「ふくいはびコイン」を2,000円分追加進呈
- 福井県の新たな観光PRキャッチコピー「いいとこ、盛りだくさん。」のロゴマークを活用し、福井の魅力を外県内外に発信
- インバウンド拡大に向け、海外富裕層向けの旅行商協会への参加など、海外旅行会社への営業活動を強化
- 北陸新幹線開業効果の持続化や中部縦貫自動車道の県内全線開通に向け、首都圏・中京圏・関西圏等において誘客プロモーションを実施
- 県外からのUターンを促進するため、移住者に対する支援金の支給や、県内企業の技術職や専門職等で就業するUターン者の奨学金返還を支援
- 若者等が提案するチャレンジプランを応援
- 高齢者の生きがい・健康づくりのための活動を応援



北陸新幹線フォーラム(2025年)



宿泊施設(イメージ)



海外富裕層向けの旅行商協会



若者のチャレンジを応援するイベント

こどもを育てやすい福井

教育の充実

- 公立小学校における給食費の負担を軽減
 - ・小中学校における「地場産プラスチック給食」を拡充
 - ・市町と連携し、小学校の「給食無償化」を実現
- 教育DXによる個別最適な学びを実現
 - ・県立学校の生徒用タブレットを公費により更新
 - ・小中学校にiPad/リールを導入し、児童生徒が進度に応じて学習できる環境を整備
- 児童生徒へのきめ細やかな対応を強化
 - ・校内サポートルームの充実による不登校支援
 - ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充
- グローバル教育や理数教育、デジタル教育など、学校の枠を超えた学びを推進し、高校生上の「学びのコミュニティ」を創出
- 「地域への希望」を育む教育を推進
 - ・小中学校の「ふるさと教育」を推進
 - ・高校生が地域の将来を考える「地域デザイン講座」を実施
- 教職員の働き方改革
 - ・産育休等代替の正規教員配置を大幅に拡充
 - ・「男性育休100%」取得を支援



「地場産プラスチック給食」を活用した給食



学校の枠を超えて学ぶ「ふくいグローバル」(保土ヶ谷)



地域住民と協働した課題解決型学習

結婚・妊娠・出産・子育ての応援

- 放課後児童クラブ等の環境改善や人材確保、長期休暇中の昼食提供など、サービス拡充に取り組む市町を支援
- 妊娠・出産に関する知識や健康管理の意識を高めるプレ妊活健診への支援を拡充
- 妊娠中の方や子どもが生まれた家庭に加え、ひとり親家庭、多胎児や医療的ケア児等を育てる家庭に「ふく育さん」「ふく育タクサー」の共通利用券を発行
- ひとり親家庭が身近に相談でき、安心して生活・自立できる環境を整備
 - ・当事者経験者が主体となったサポートセンターを設置
 - ・親子交流の調整・立ち会いを行う支援員を配置
 - ・養育費確保に必要となる弁護士費用等を支援
- 医療的ケアが必要な障がい児者と家族が、地域で安心して生活できるよう、事業者等における受け入れを促進
 - ・生活介護事業所における医療的ケア児者の受け入れに伴う人件費を支援
 - ・医療機関における緊急時の一時受け入れ(レスパイト入院)に伴う経費を支援
- ヤングケアラーの生活やキャリアなどの相談支援を行うコーディネーターを増員



放課後児童クラブ



「ふく育さん」を利用



医療的ケア児者への介助

商い・ものづくり・暮らしが続く福井

物価高・人材不足を克服するための経済対策

- 「ふくいはびコイン」を活用したプレミアム付き商品券による消費喚起
 - ・最大3,000円分のプレミアム付き商品券を3回販売(予定)
 - ・購入・使用方法に関するスマホ操作説明会を開催
- 中小企業の継続した賃上げを促進
 - ・国の業務改善助成金への県独自の自乗せ補助
 - ・社会保険労務士による、賃上げや働き方改革への伴走支援を実施
- 医療、福祉施設等への処遇改善や物価高騰の影響に対する支援
- 県内企業のDXを推進するため、業務効率化や業務変革につながるデジタル技術の導入経費を支援
- 非正規労働者の正社員化や無業者の就労促進により、就職氷河期世代の活躍を支援
- 県内企業が行うリスクリングを一体的に支援
 - ・リスクリング推進セミナーの開催
 - ・人材育成・学習計画作成等にかかる伴走支援



社会保険労務士による伴走支援(イメージ)

県民の暮らしを支える

- 嶺南地域における医療体制を充実
 - ・急性期医療を強化するため施設・設備整備を支援
 - ・医師・看護職員等の確保・定着のための奨励金を支給
 - ・医療Maasの導入に向けた実証実験を実施
- 訪問介護・訪問看護サービス提供体制を強化
 - ・通所介護事業所の訪問介護機能追加を支援
 - ・訪問介護事業所のサテライト設置を支援
 - ・在宅サービス提供向けハラスメント相談窓口を設置
- クマによる人身被害を防止するための対策を強化
 - ・日常的な出没防止対策等を行うクマ対策専門員を配置
 - ・緊急統制従事者への日当支援を拡充
 - ・クマ捜索に赤外線ドローン等のICT機材を活用
- 交通事故防止対策を推進
 - ・横断歩道予告標示のキャッチフレーズを活用した啓発
 - ・「おろしそぼ運転」の普及による高齢運転者の事故防止
- 路線バスの運転士等の待遇改善や貸切バス運転士の活用により、人材確保に取り組むバス事業者等を支援



訪問介護(イメージ)



クマの緊急統制



横断歩道予告標示のキャッチフレーズ

農林漁業が輝く福井

稼げる農林水産業の推進

- 効率化・省力化につながるスマート農業機械(自動採択トラクタ、農業散布用ドローン等)の導入を支援
- 県産水産物の価値向上、販路拡大を実施
 - ・水産加工業者と他の企業等との新たな商品開発を支援
 - ・水産物の新鮮輸送にかかる費用の一部を支援
- 県産材商品の価値向上、販路拡大を図るため、デザイナーの派遣や県産材家具の展示販売拠点を設置
- 有機農業を核とした地域づくり・人材育成
 - ・「福井県 農林水産 地方創生センター」において官民共創による市町プロジェクトを支援
 - ・実践的な技術・経営を学ぶ「ふくいオーガニック・グリーンアカデミー」を開講



ドローンを用いた農業散布



有機農業に関する技術指導

社会基盤等の整備・維持

道路・河川等の社会基盤の整備

- 道路・河川・砂防ダム・港湾の整備 等
- ほ場の整備、漁港・泊・農業用施設の整備 等
- 中部縦貫自動車道(大野町)
- 吉野川ダム(越前市)
- 建物の躯体調査の実施および長寿命化計画を策定
- 長寿命化対策を計画的に実施していくための基金を創設



中部縦貫自動車道(大野町)



吉野川ダム(越前市)

長期ビジョンの推進

地域社会を担う人材の育成

- 県立大学永平寺キャンパスに、国際化推進の拠点となる「Global Gateway(仮称)」を整備

人の力を活かす社会の実現

- 建設産業・農業分野における女性活躍を推進
 - ・建設事業者が行う女性専用トイレ等の設置を支援
 - ・農業用機械の操作に必要な資格取得等を支援
- 障がい者の就労を支援するため、就労施設を対象とした高付加価値の商品開発や民間企業とのマッチングを促進



県立大学 Global Gateway(イメージ)



機械を操作する女性農業者



就労施設で働く利用者



アプリを使用したタクシーの配車

海外交流の強化

- 日本人住民と外国人住民が安心して共生できるよう、外国人住民に対する日本語学習支援者を育成

交通まちづくりの強化

- JR小浜線の利用促進のため、通勤・通学定期およびシニアの利用を支援
- 嶺南地域におけるタクシー利用者の利便性向上を図るため、配車アプリを導入する事業者を支援

健康づくりの推進

- ウォーキングキャンペーン「はびウォーク2026」の実施により、県民の運動習慣の定着を促進

医療・福祉の充実

- ケアマネジャー資格保有者に対する復帰支援
- 福井大学と連携し、感染症発生時に迅速に対応する医療人材を育成



感染症に対応する医療人材(イメージ)

環境保全・エネルギー

- 次世代自動車(EV・PHV・FCV)の購入や急速充電インフラの設置に対する支援(嶺南地域には支援を上限)
- 太陽光発電・蓄電池設備の導入に対する支援(嶺南地域には支援を上限)
- 県の独自基準「ふくいエコはびねず住宅基準」に適合する省エネ住宅の新築、改修経費に対する支援



次世代自動車を使用

防災・治安の強化

- 共創会議において示された原子力防災や地域振興に資する道路を整備
- 建設事業者の生産性向上のため、ICT機器導入やバックオフィス事業のDX推進を支援
- 特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺被害防止の広報を強化



地域振興や避難に資する道路(おおい町)

行財政改革の推進

- 県民や事業者の属性・興味関心に合わせた行政情報をプッシュ型により発信するシステムを構築



プッシュ型情報発信(イメージ)